

親子でやってみよう！

ごみゼロ 生活チャレンジ!

一日のごみの量を見て驚くことはありませんか？便利な生活の影には多くのごみが排出されています。ごみの処理は大量のエネルギーを使うため、自然環境への影響を及ぼしつつあります。私たちは子どもたちの未来のためにも「使い捨て社会」から、ごみを減らし資源を大切に作る「循環型社会」へ切り替えていく必要があります。まずはできることからチャレンジしてみませんか。完璧は無理でも一週間、一ヶ月と期間を決めると、意識もきつと変わるはずです。

1 水筒を持ち歩く

出かける際にはお茶を入れてマイボトルや水筒を用意しましょう。出先でペットボトルのドリンクを購入するのを防ぎ、プラごみを出さずに済みます。

2 プラスチック製品をできるだけ少なく

マイバッグ、マイ箸、繰り返し使えるストローや、詰め替えて繰り返し使えるガラス容器や陶器をできる限り使えば、かなりのごみの削減に繋がります。

3 ラップやアルミを使わない

ラップの代わりに、繰り返し洗って使えるシリコンラップやミツロウシート、アルミの代わりにクッキングシートやホーローなどに代えてみましょう。

親子で買い物へ行こう

ごみゼロの視点で、子どもと一緒にスーパーへ買い物へ行ってみましょう。商品購入の基準として「ごみが出ない」や「ごみが少ない」という選択肢も持たたいですね。

自分らしい家づくりのための
ニュースペーパー

ハウジングニュース
HOUSING NEWS

忘れてない？

家づくり うっかり ポイント

vol.1 玄関エクステリア編

一生に一度の家づくり。始めてみるとやることいっぱいで大変！家づくりでうっかり忘れてしまいがち、うっかり失敗しがちなポイントをまとめてみました。ぜひご活用下さい！

玄関

- 玄関ドアのドアストッパー これがないとドアにぶつかる！
- 採光 どこから室内に入れるか。採光が取れるドアもありますよ。
- コートかけ、かばん置き場 あるとお出かりがスムーズです。
- 手すり 靴を履くときなどがあると便利。
- 上がり框の形 かまち S字だったり、タイル貼りだったり様々です。

エクステリア

- 目隠しフェンスの高さ 丸見えを防止して人目を気にしない暮らしを。
- 雨水・汚水マスとメーター 目立たない場所にあるといいかも。
- 室外機の位置 家の正面や目立つ場所にあるとカッコ悪い...
- 自転車置き場 セキュリティのためにも場所を確保。
- コンクリートの目地 芝植えコンクリートがトレンドですが、無しも◎。

